

(様式3)

事業所名 グループホーム寿和寮

目標達成計画

作成日: 令和 4年 7月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	ご利用者同士のコミュニケーションがうまく取れずに、孤立してしまっている方がいる。	事業所全体がさらに活気のある、笑いの絶えない場所にしたい。	・職員の個別対応。 ・ご利用者同士の間に入り、会話の充実を図る。 ・全体での取り組みの機会を増やす。	6ヶ月
2	27	申し送りや各種記録などで情報共有を図っているが、タブレットによる記録の見落としで、きちんと伝達できていないことがある。	職員間の確実な情報共有	・口頭による伝達、タブレットによる記録をしっかりと確認するほかに、重要事項については共有ノートに書き出し、職員出勤時に必ず確認する。 ・職員会議録の閲覧に関して、特に把握してもらいたい情報にマーカーを引き、職員に視覚的に認識しやすい工夫をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月